



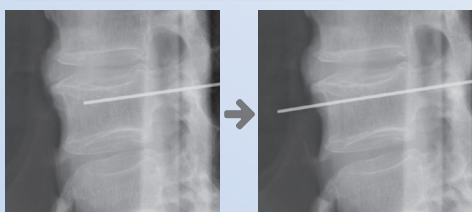
Percutaneous Pedicle Screw Guide wire



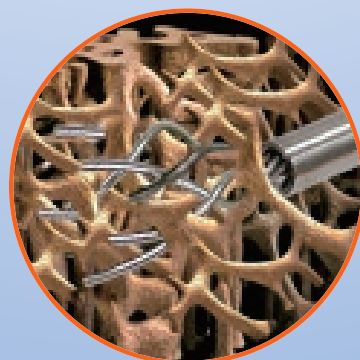
より安全な手術のために

S-wireはケーブル先端部に特殊加工（撚り線加工）を施したガイドワイヤーです。骨内にて先端がほつれ、海綿骨に絡みつ়くことにより、必要以上に前方にも後方にも移動しにくいという特徴を有しています。これにより、特に脊椎手術におけるペディクルスクリュー挿入などの際、椎体前壁貫通による血管・腸管損傷の合併症リスクを低減することが可能です。

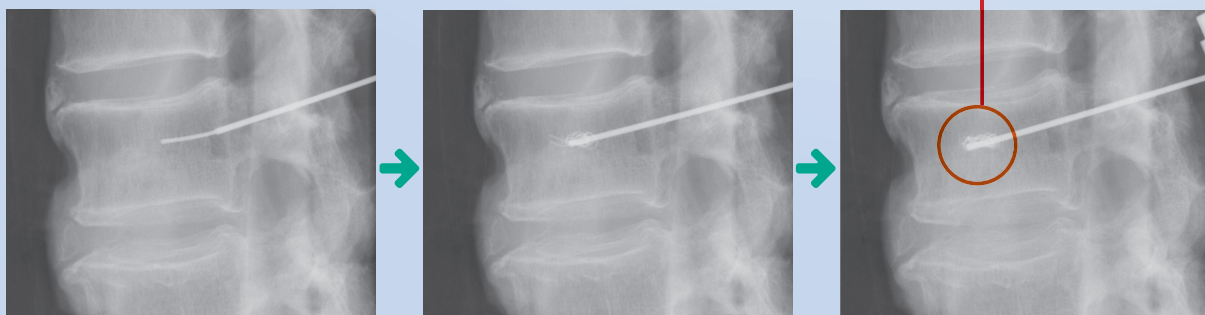
従来型のガイドワイヤー



椎体の前壁を穿破する危険があります。



S-wire



先端部がほつれることで不意の前方進行を防ぎます。

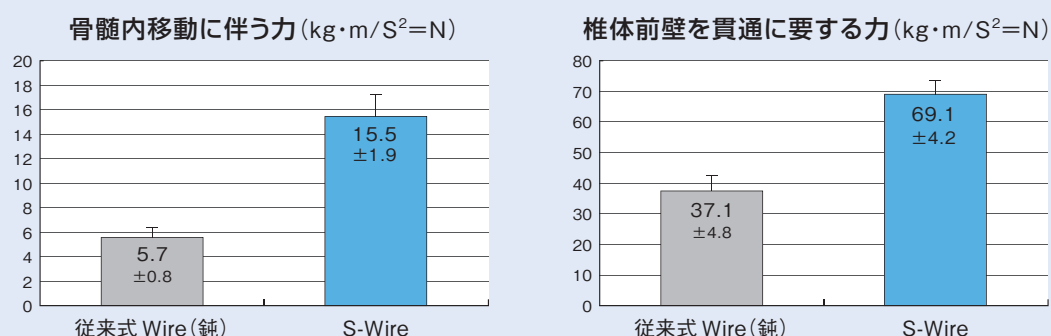
◆ サイズ



◆ 規格

品 番	サイズ	価 格
42-45-09BW	S-ワイヤー < $\phi 1.45/9.0\text{mm}$ > 520mm/2本入/滅菌	¥14,000/1箱2本入

◆ 実験データ



※従来式のガイドワイヤーと比較した場合、
椎体内での前方移動には約3倍、また椎体前壁貫通には約2倍の抵抗力を要します。

◆ 使用上の注意

「折り曲げないで下さい。」

本品はステンレスパイプを使用しているため無理な力で湾曲させると変形しやすい傾向にあります。
インストゥルメント操作時には本品が歪まないよう特にご注意下さい。

「単回使用の製品です。」

刺入するスクリュー1本に対して、本品1本をご使用下さい。
本品先端部は1回の使用にのみ効果を発揮します。

「先端部の切断に注意して下さい。」

ペディクルススクリューの挿入に使用する場合、X線透視側面画像で本品先端部を椎体中央より前方へ進めて留置し、タッピングとスクリュー留置時には各々の先端部は本品燃り線部に達しないようにご使用下さい。
椎体への刺入が浅い場合、タッピング、スクリュー設置操作の際、本品先端部を切断する恐れがあります。

※ご使用にあたっては添付文書・注意書を必ずお読み下さい。

永く培われた技術で医学に貢献する



株式会社 田中医科器械製作所
Tanaka Medical Instruments Co., Ltd.

〒114-0012 東京都北区田端新町2丁目14番18号
Tel. 03-3894-7700 Fax. 03-3894-7795
<http://www.e-tanaka.co.jp>